

「企業が求める人材像」という観点から授業改善を考える

主催：札幌学院大学 FD センター
 日時：2010 年 11 月 4 日（木）15:00～16:30（90 分間）
 会場：B202 教室（事前の申し込みは不要です）
 対象：本学の教職員ならびに非常勤講師のみなさま



最近、社会の発展に活躍する実践的な人材育成に関する基礎的・汎用的能力が提言されています。例えば、

- ・ 学士力（文部科学省）
- ・ 社会人基礎力（経済産業省）
- ・ 就職基礎能力（厚生労働省）

などが代表的な能力セットですね。

これらの要請に対して、本学ではキャリア形成科目「職業と人生」において「企業が求める人材像」を学生たちに理解させています。

では、わたしたち教職員は、この「企業が求める人材像」についてどれだけ理解しているのでしょうか？

また、このような人材を育成するためには、どのような実践が求められているのでしょうか？

本年度第 1 回めの FD 研究会は、「企業が求める人材像」について理解を深め、現状の取組を振り返るとともに、今後の取組に対する課題認識を高めることを目指します。



引用：「社会人基礎力」とは？（経済産業省）

プログラム概要：

- 15:00～16:00 講演「企業が求める人材像、コンピテンシーとは？」
講師：廣崎 匡 氏（本学キャリアアドバイザー。「職業と人生」を担当）
- 16:00～16:30 参加者によるフリーディスカッション

獲得目標：

- ・ 社会からの人材育成の要請に答えるため、正課教育（授業）や課外活動（サークルやボランティア、あるいは大学運営に学生が参画する取組など）がどのような役割を担っているか？ ということを考える上でのヒントを得る
- ・ これまでの実践（例えば、授業の内容や教授法、窓口での学生指導スタイル、あるいは課外活動での指導法など）は社会で求められる能力を学生に身に付けさせる上で有効だったろうか？ という省察を行う上で必要な視点を得る

問い合わせ先：教務部教務課（内線:3201）

第 2 回研究会のご案内（予告）

FD センター開設記念事業「英国と日本の FD 実践に学ぶ(仮題)」

2010 年 12 月 1 日（木）～3 日（土）学内ワークショップ／公開シンポジウム
 総合研究所との共催事業です。University of Wolverhampton（英国）と愛媛大学から先駆的な FD 活動に関与されている先生をお招きします。詳細なプログラムは未定です。
 みなさまにはあらためてご案内申し上げます……